

服用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

葛根湯エキス配合

小児用 パフトン® ベビー

△ 使用上の注意

本剤は小児用ですが、かぜ薬として定められた一般的な注意事項を記載しております。

☒ してはいけないこと

- (守らない)と現状の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)
1. 次の人は服用しないで下さい
(1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してせんそくを起こしたことがある人。
 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬
(鼻炎用内服薬、乘物酔い薬、アレルギー用薬)
 3. 服用後 乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい
(眠気があらわれることがある。)
 4. 服用時は飲酒しないで下さい
 5. 長期運用しないで下さい

▣ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい
(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊娠又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。(4)本人又は家族がアレルギー体質の人。(5)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6)次の症状のある人。高熱、排尿困難 (7)次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい
(1)服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	恶心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷汗や寒さ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間質性肺炎	空咳(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあります。空咳、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
せんそく	

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合。

(裏面に続きます)

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい
口のかわき

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和。

用法・用量

年齢	1回量	1日服用回数
3歳以上7歳未満	8mL	1日3回食後および必要な場合は就寝前に服用するものとし、また、場合によっては1日6回まで服用しても差し支えないが、1日6回服用する場合には、原則として約4時間の間隔を置いて服用して下さい。
1歳以上3歳未満	6mL	
3ヶ月以上1歳未満	4mL	
3ヶ月未満	服用しないで下さい。	

(1)用法・用量を厳守して下さい。(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。(3)2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止め得ない場合にのみ服用させて下さい。(4)本品に含まれている葛根湯エキスは、経時的に沈殿することがありますので、ご使用の時はよく振ってお飲み下さい。

成分・分量と作用

成 分	48mL中	主な作用
葛根湯エキス 葛根 663mg 芍藥 249mg 麻黃 332mg 甘草 166mg 大棗 332mg 生姜 83mg 桂皮 249mg より製した水製エキス	688mg	葛根湯は古くから、悪寒、発熱、頭痛がして首すじや背中がこわばるような症状に効果があるとされている漢方処方です。
アセトアミノフェン	225mg	熱をさげ痛みをしめます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	2.5mg	鼻水、鼻づまりに効果があります。
クエン酸チベビシン	20mg	のどの痛みをやわらげます。
無水カフェイン	50mg	頭痛をしめます。

添加物：白糖、D-ソルビトール、DL-リンゴ酸、安息香酸Na、香料、アルコール、プロピレン glycol、グリセリン、バニリン、エチルバニリン、ゼラチン

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は、服用しないで下さい。

お問い合わせ先
田村薬品工業株式会社 お客様相談室
06-6203-5151
受付時間10:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独) 医薬品 医療機器 総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元 田村薬品工業株式会社
奈良県御所市西寺田50